

当初設計

2026年度

大門183号線外8路線

福山市 鋼管町外6か町 地内

道路転落事故防止工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=380.4m	
	ガードレール設置工	L=18m	
	転落防止柵設置工	L=372m	
	管理用出入口	N=8箇所	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路転落事故防止工事（大門183号線外8路線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

第3節 熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。

3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。

4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時まで監督員に提出すること。

5 受注者は、計測終了日について、工事完成時まで監督員と協議するものとする。

6 積算方法は次のとおりとする。

（1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。

7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。

8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 建設副産物について

（1）工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

（2）工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.08.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費（継続対策） 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（継続対策）					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1G020701 レベル3
ガードレール 【Gr規格,施工規模,曲線部補正】	1	式			Y1G02070101 レベル4
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m未満	14	m			SS000121 00 単第0 -0001 表
防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	5	m			SS000129 00 単第0 -0002 表
防護柵設置工(Gr) レール設置 路側用_A・B・C種 手間+材料費 塗装品C(2.3×350×4330)	4	m			SS000125 00 単第0 -0003 表
防止柵工	1	式			Y1G020703 レベル3

本工事費（継続対策） 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】		m			Y1G02070305レベル4
横断・転落防止柵 PCブロック建込 ビーム式・パネル式 [規]100m以上 プレキャストCoブロック建込	110	m			SS000143 00 単第0 -0004 表
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m以上 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	144	m			SS000145 00 単第0 -0005 表
横断・転落防止柵 アンカーボルト固定 材料費(各種) [規]100m未満	30	m			SS000147 00 単第0 -0006 表
転落防止柵基礎工	39	箇所			V0002 00 単第0 -0007 表
管理用出入口 (L=1.0m)	4	箇所			V0001 00 単第0 -0013 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径90mm以上100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm未満	58	孔			SPK26040116 00 単第0 -0015 表
支柱曲げ加工費	15	本			F0000000011 00
転落防止柵 袖設置工 L=300	2	箇所			V0003 00 単第0 -0016 表

本工事費（継続対策） 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
転落防止柵 袖設置工 L=500	1	箇所			V0004 00 単第0 -0017 表
車線分離標(固定式)(貼付式) 撤去 [規]10本未満	4	本			SS000095 00 単第0 -0018 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02281601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	0.07	m3			SPK26040155 00 単第0 -0019 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離6.5km以下(5.0km超)	0.5	m3			SPK26040155 00 単第0 -0020 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02281602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費（継続対策） 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻処分費 無筋	0.2	t			F0000000012 00
アスファルト殻処分費	1	t			F0000000013 00
土砂等運搬		m3			Y4999 レベル4
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離10.5km以下(8.0km超)	1	m3			SPK26040002 00 単第0 -0021 表
残土等処分		m3			Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費	1	m3			F0000000014 00
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1G02281603レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)	0.05	t			SPK26040410 00 単第0 -0022 表

本工事費（継続対策） 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スクラップ処分		t			Y4999 レベル4
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ					F0000000008 00
	0.05	t			
仮設工					Y1G0230 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G023021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G02302101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	27	人			
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費（継続対策） 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					

本工事費（継続対策） 内訳表

頁0 -0008

[illegible]

本工事費（強化対策）内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（強化対策）					X2000
道路修繕					Y1G02 レベル1
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
防止柵工	1	式			Y1G020703 レベル3
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】	1	式			Y1G02070305 レベル4
横断・転落防止柵 土中建込 ビーム式・パネル式 [規]50m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	23	m			SS000141 00 単第0 -0023 表
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 材料費(各種)	65	m			SS000145 00 単第0 -0024 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径90mm以上100mm未満 削孔深さ200mm以上400mm未満	31	孔			SPK26040116 00 単第0 -0015 表
管理用出入口 (L=1.0m)	4	箇所			V0001 00 単第0 -0013 表

本工事費（強化対策） 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02281601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	0.04	m3			SPK26040155 00 単第0 -0019 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02281602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻処分費 無筋	0.09	t			F0000000012 00
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3

本工事費（強化対策） 内訳表

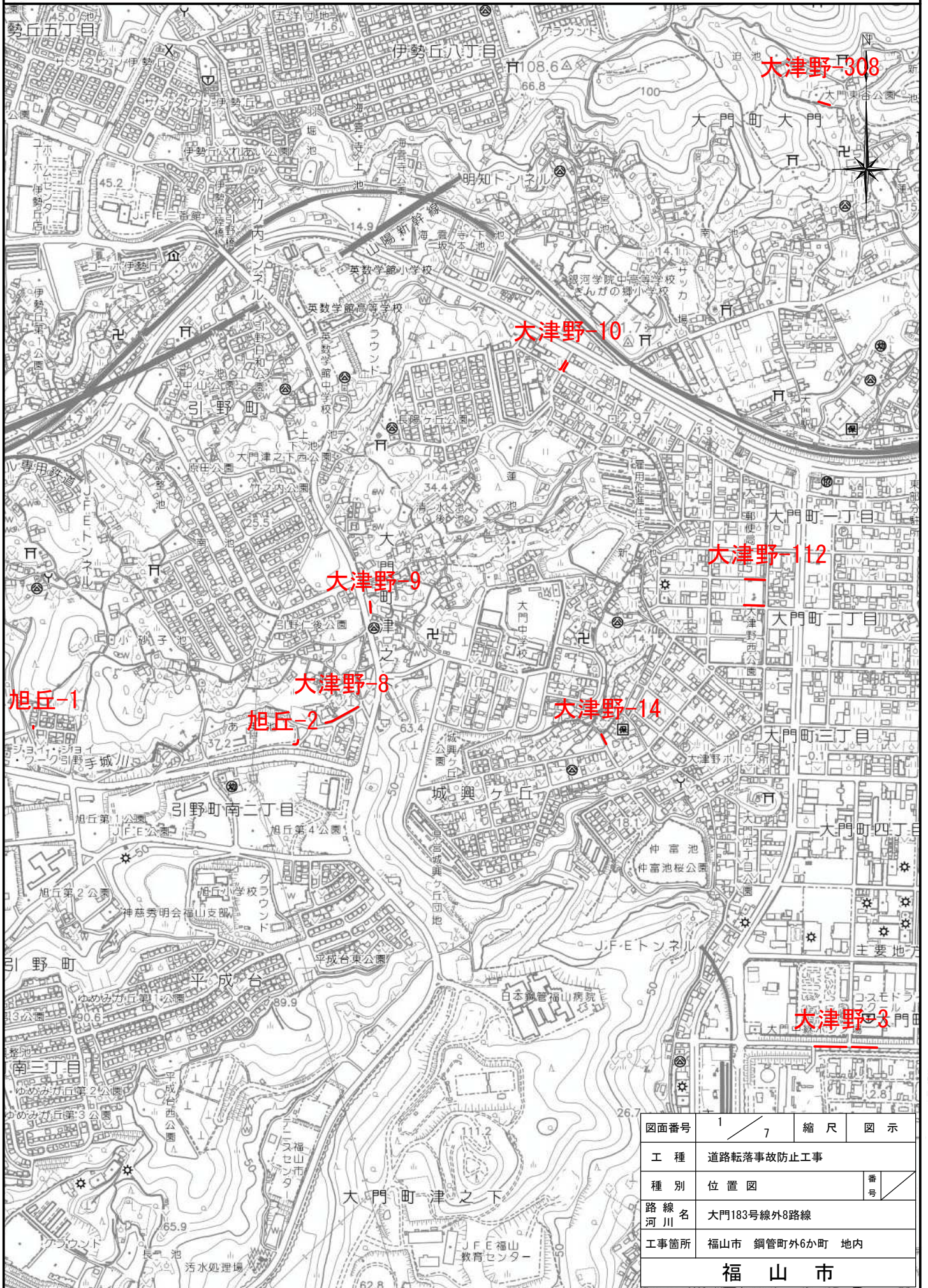
頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員		人			Y1G02302101レベル4
交通誘導警備員B		人			R0369 00
	8	人			
＊＊直接工事費＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					

本工事費（強化対策）内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

位置図 S=1/10,000



図面番号	1 / 7		縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事			
種 別	位 置 図		番 号	
路 線 名 河 川	大門183号線外8路線			
工事箇所	福山市 鋼管町外6か町 地内			
福 山 市				

平面図

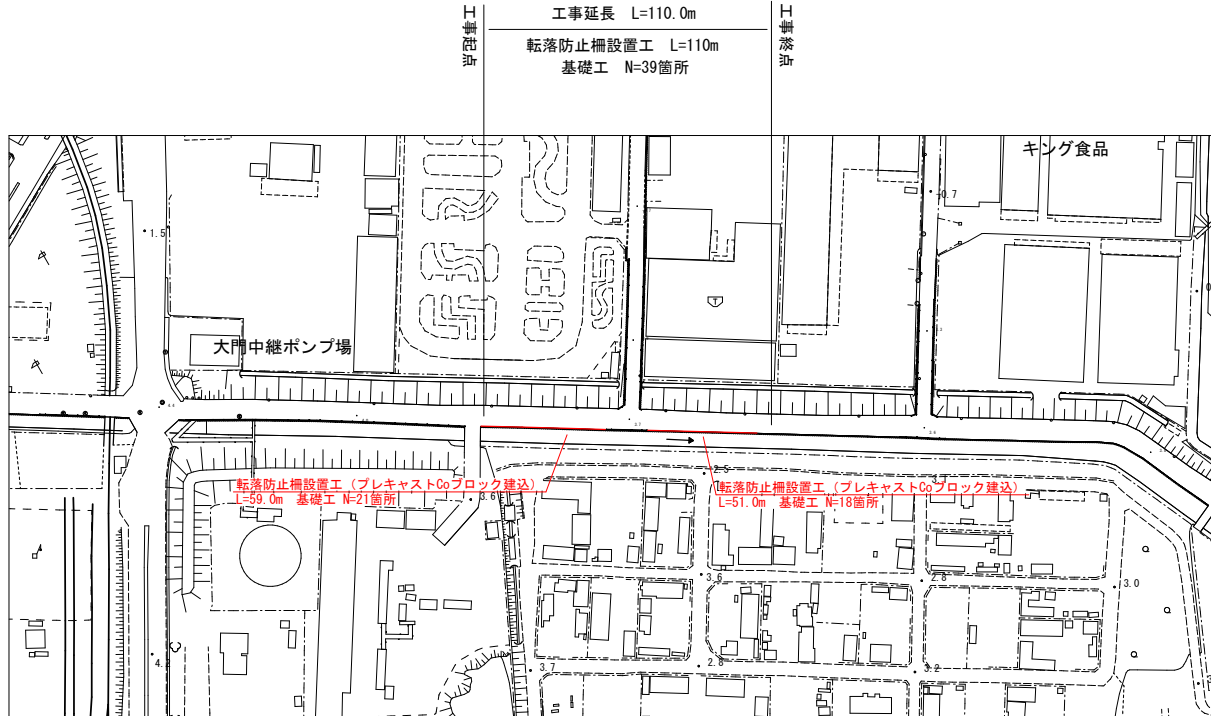
s=1:2500

大津野-3（継続対策）

工事延長 L=110.0m

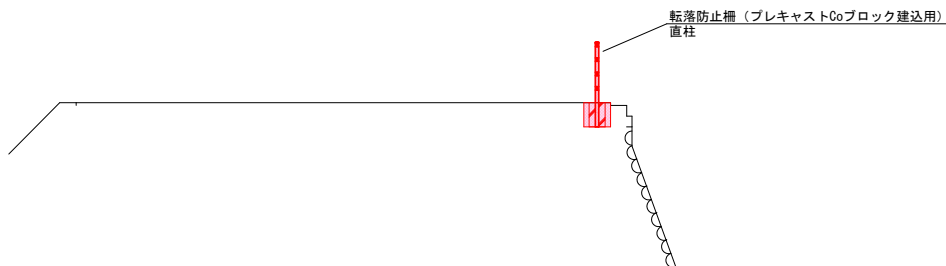
転落防止柵設置工 L=110m

基礎工 N=39箇所



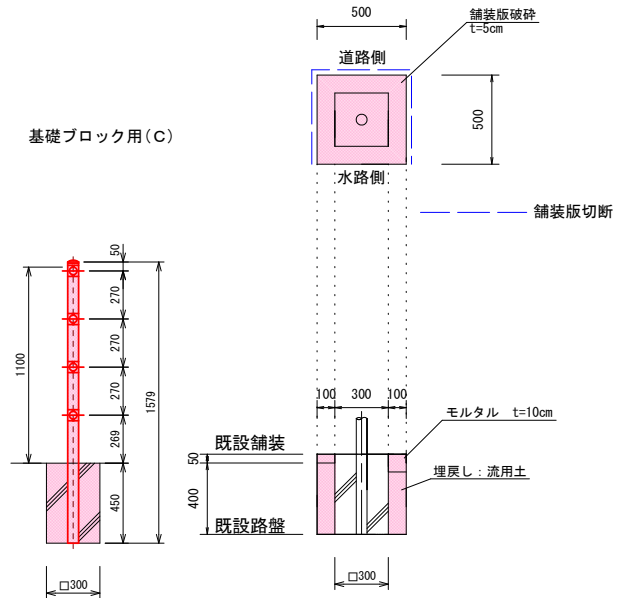
標準横断面図

s=1:100



基礎工詳細図

s=1:30



1箇所あたり

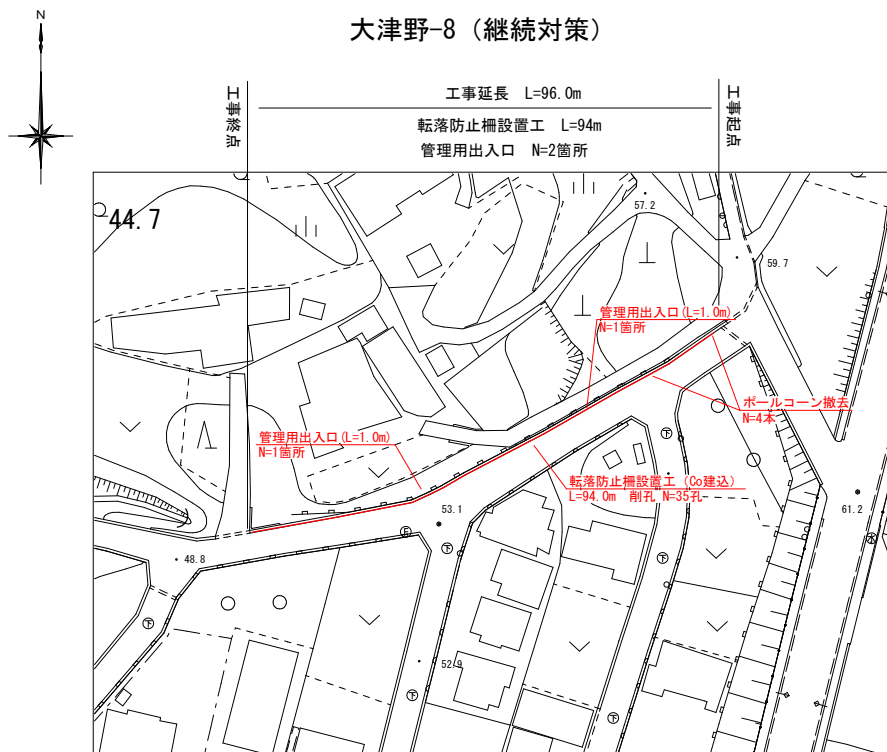
舗装版切断	1.5m
舗装版破砕	0.25m ²
モルタル	0.016m ³
床掘	0.10m ³
埋戻し	0.06m ³

図面番号	2 / 7	縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面		
路線名	大門183号線外8路線		
工事箇所	福山市 鋼管町外6か町 地内		
福 山 市			

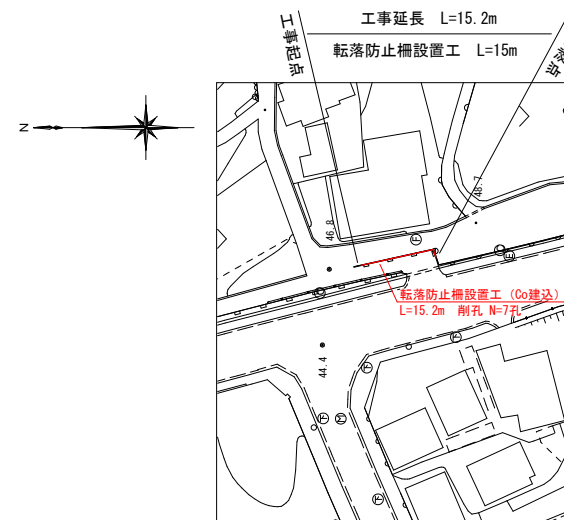
平面図

s=1:1000

大津野-8（継続対策）



大津野-9（継続対策）



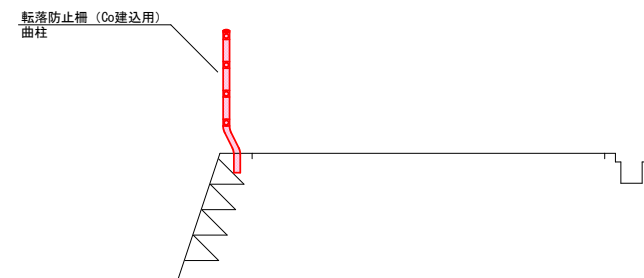
標準横断面図

s=1:50

大津野-8



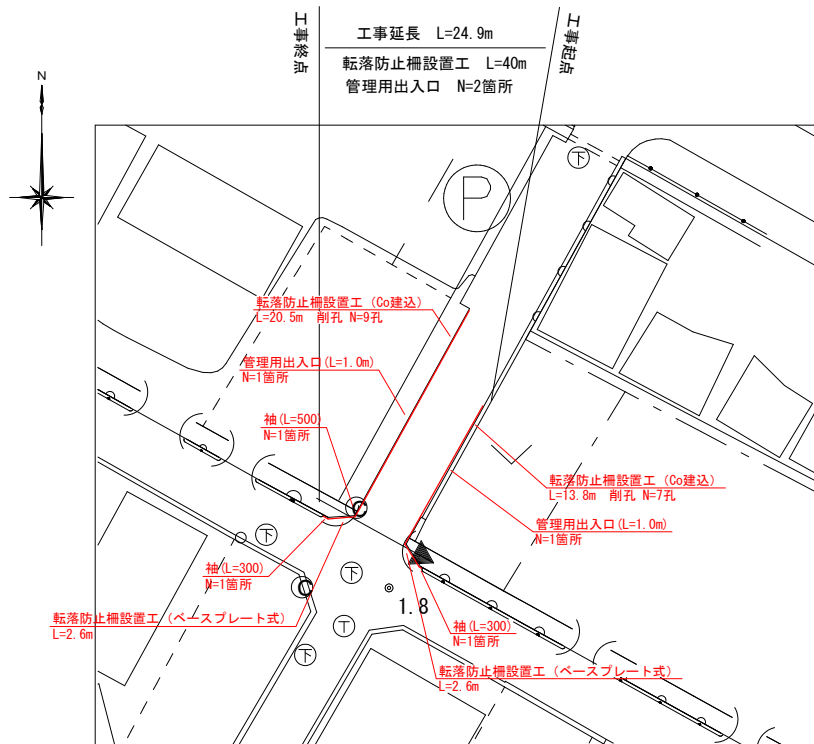
大津野-9



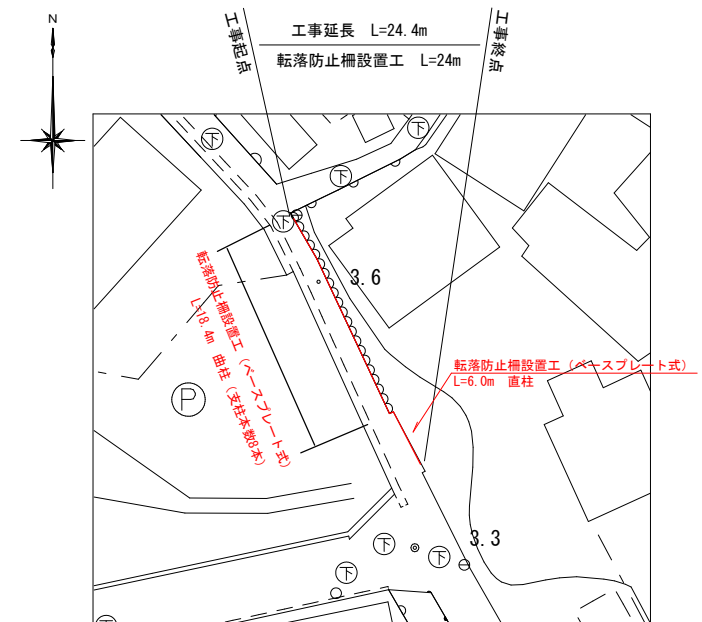
図面番号	3 / 7	縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面		
路線名	大門183号線外8路線		
工事箇所	福山市 銅管町外6か町 地内		
福 山 市			

平面図
s=1:500

大津野-10（継続対策）



大津野-14（継続対策）

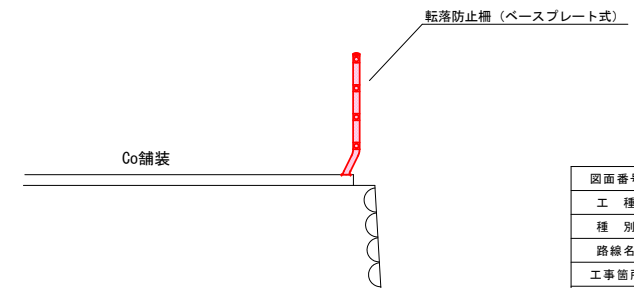


標準横断面
s=1:50

大津野-10



大津野-14

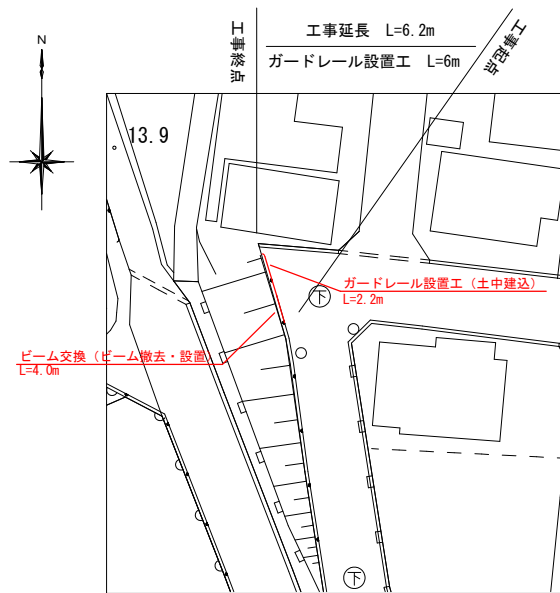


図面番号	4 / 7	縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面		
路線名	大門183号線外8路線		
工事箇所	福山市 銅管町外6か町 地内		
福 山 市			

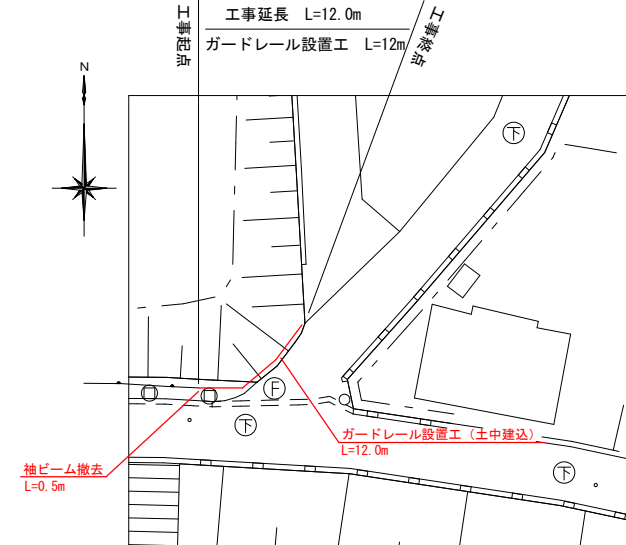
平面図

s=1:500

旭丘-1（継続対策）



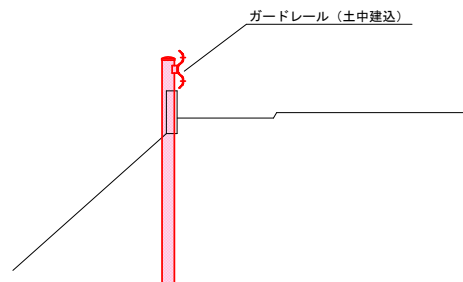
旭丘-2（継続対策）



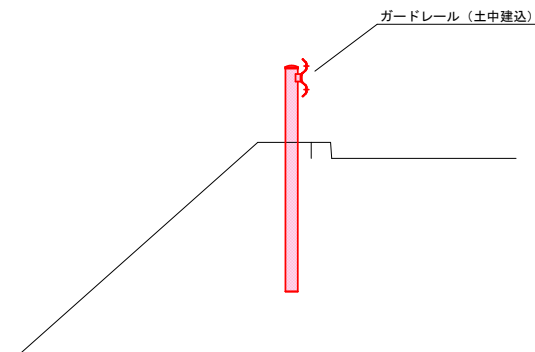
標準横断面図

s=1:50

旭丘-1



旭丘-2

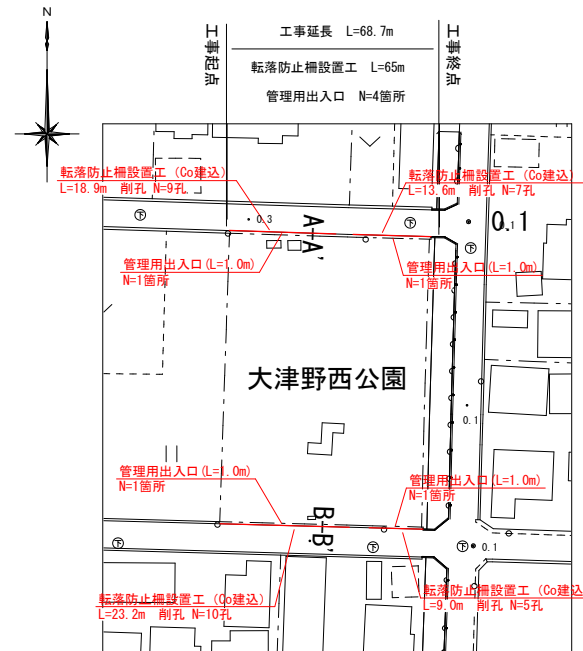


図面番号	5 / 7	縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面		
路線名	大門183号線外8路線		
工事箇所	福山市 銅管町外6か町 地内		
福 山 市			

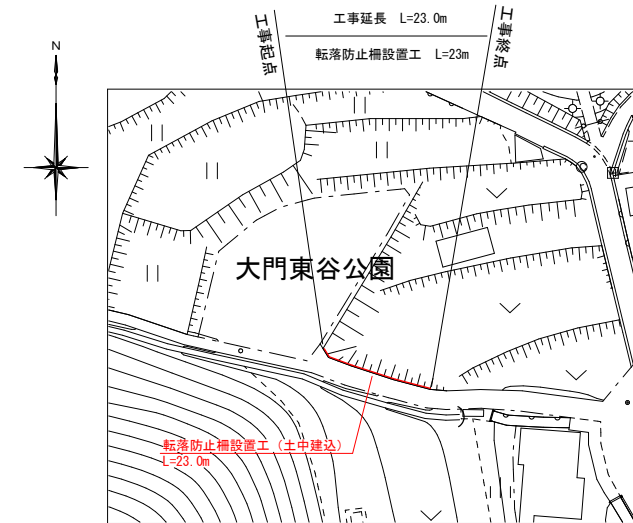
平面図

s=1:1000

大津野-112 (強化対策)



大津野-308 (強化対策)

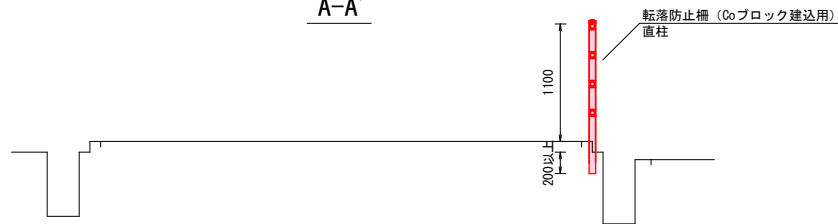


標準横断面図

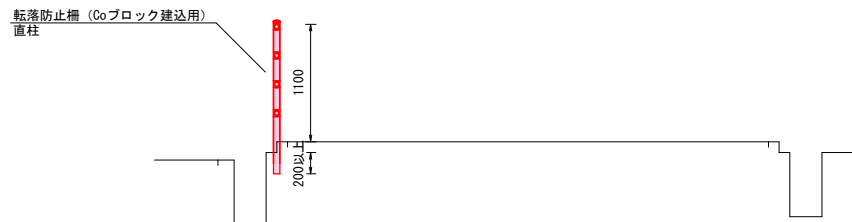
s=1:50

大津野-112

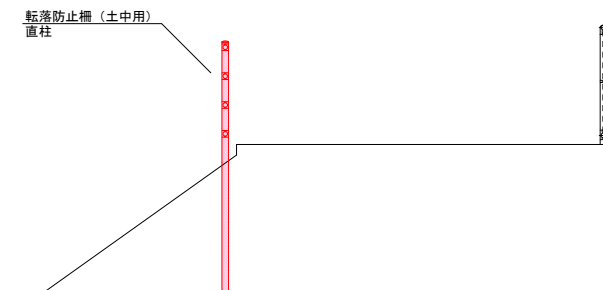
A-A'



B-B'



大津野-308



図面番号	6 / 7	縮 尺	図 示
工 種	道路転落事故防止工事		
種 別	各種図面		
路線名	大門183号線外8路線		
工事箇所	福山市 鋼管町外6か町 地内		
福 山 市			

構造図

S=1:30

コンクリート建込用

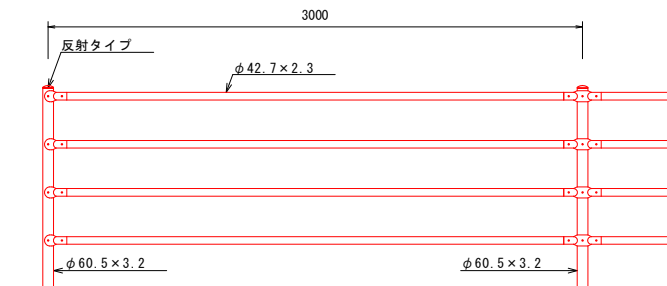
基礎ブロック用

土中用

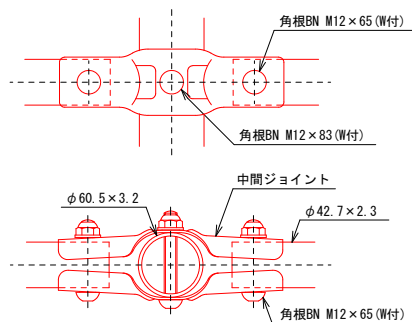
ベースプレート式

袖 (L=300)

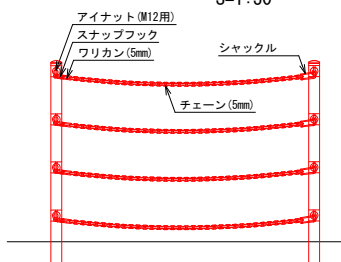
袖 (L=500)



中間部取付図
S=1:5

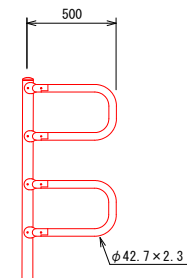
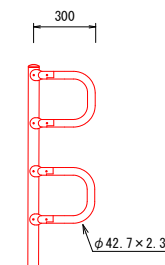
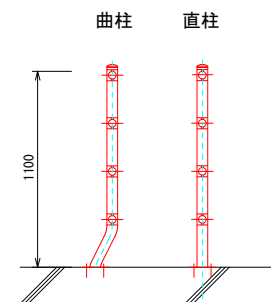
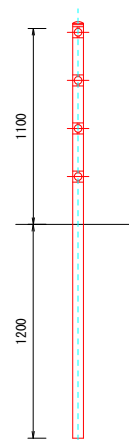
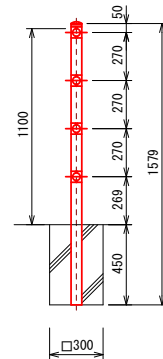
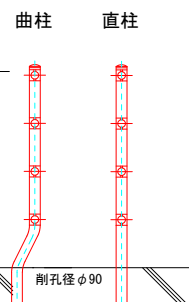
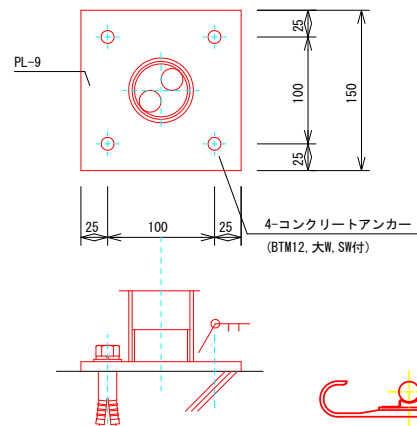


管理用出入口 (L=1.0m)
S=1:30



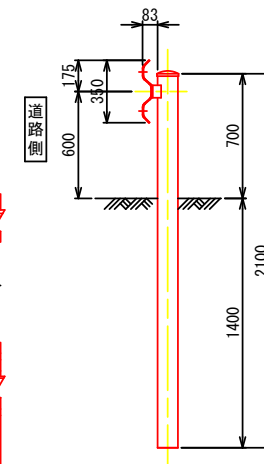
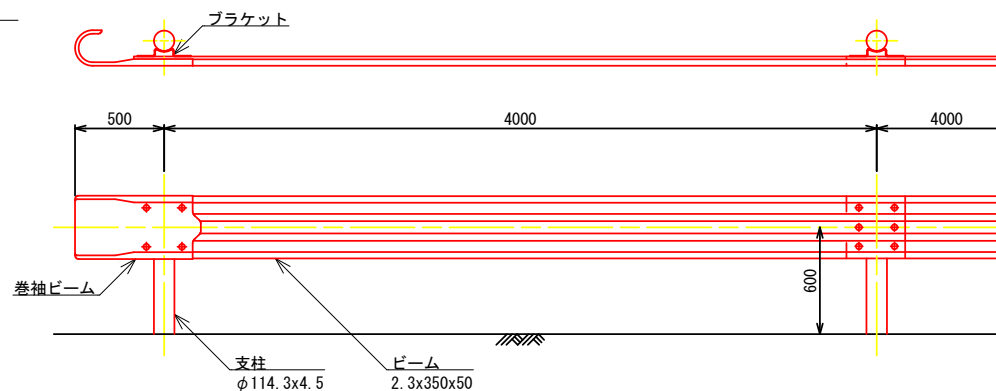
数量表	種類	単位	数量
	アイナット (ステンレス製)	個	8
	スナップフック (ステンレス製)	個	4
	ワリカン (ステンレス製)	個	4
	シャックル (ステンレス製)	個	4
	ステンレスチェーン	m	4.0

ベースプレート式詳細図
S=1:5



ガードレール
S=1:30

土中用 Gr-C-4E



図面番号	7/7	縮尺	図示
工種	道路転落事故防止工事		
種別	各種図面		
路線名	大門183号線外8路線		
工事箇所	福山市 鋼管町外6か町 地内		
	福山市		

以下参考図書

施工単価表

頁0 -0013

防護柵設置工(Gr) 土中建込

SS000121

單第0 -0001 表

塗装品 Gr-C-4E

[規]21m未満

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

防護柵設置工(Gr) レール撤去
路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)

SS000129

單第0 -0002 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

**防護柵設置工(Gr) レール設置
路側用_A・B・C種 手間+材料費**

SS000125

單第0 -0003 表

塗装品C(2.3×350×4330)

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

横断・転落防止柵 PCブロック建込
 ビーム式・パネル式 [規]100m以上

SS000143

單第0 -0004 表

プレキャストCoブロック建込

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

横断・転落防止柵 コンクリート建込
ビーム式・パネル式 [規]100m以上

SS000145

單第0 -0005 表

転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

横断・転落防止柵 アンカーボルト固定
材料費(各種)

SS000147

單第0 -0006 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

轉落防止柵基礎工

V0002

單第0 -0007 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

舗装版切断

SPK26040304

単第0 -0008 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 14.40%

労務構成比:

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0021

鋪裝版切断

SPK26040304

單第0 -0008 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 14.40%

勞務構成比：

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

731.83000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK26040017

単第0 -0009 表

機械構成比: 21.20% 労務構成比: 70.89% 材料構成比: 7.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,871.70000 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

モルタル練
高炉
機械構成比: 0.00%
労務構成比: 82.40%
材料構成比: 17.60%
市場単価構成比: 0.00%

SPK26040158

単第0 -0010 表

1
標準単価: 107,560.00000

m3 当り
107,560.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.92%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.68%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0024

床掘り

SPK26040014

單第0 -0011 表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

11,256.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

埋戻し
土砂
機械構成比: 0.23% 労務構成比: 99.41% 材料構成比: 0.36% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040019
現場制約あり 締固め有り

単第0 -0012 表

1
標準単価:

m3 当り
8,182.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.23%		タンパ及びランマ 通称60～80kg級		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	88.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.36%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=6 C=1	現場制約あり 締固め有り		B=1 D=1	土砂 -(全ての費用)	

施工単価表

頁0 -0026

管理用出入口 (L=1.0m)

V0001

單第0 -0013 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

横断・転落防止柵 ビーム又はパネルの設置

SS000149

單第0 -0014 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK26040116

単第0 -0015 表

削孔径90mm以上100mm未満

削孔深さ200mm以上400mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.94%

労務構成比:

66.17%

材料構成比:

30.89%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,322.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン [簡易仕様型]最大穿孔径φ250mm	1.56%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン [簡易仕様型] 最大穿孔径φ250mm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.89%		発動発電機 ガソリンエンジン駆動 3kVA		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	39.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0mm,一般用 コンクリート削孔用	27.65%		ダイヤモンドビット φ110mm		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.70%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

頁0 -0029

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK26040116

單第0 -0015 表

削孔径90mm以上100mm未滿

削孔深さ200mm以上400mm未満

機械構成比: 2.94%

勞務構成比：

66.17%

材料構成比: 30.89%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

孔 当り
7,322.30000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

転落防止柵 袖設置工
L=300

V0003

單第0 -0016 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

転落防止柵 袖設置工
L=500

V0004

單第0 -0017 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

車線分離標(固定式)(貼付式)

SS000095

單第0 -0018 表

1

本 当り

撤去 [規]10本未滿

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 39.03%

SPK26040155
DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)
労務構成比: 46.18%

単第0 -0019 表
材料構成比: 14.79%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
1,815.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

頁0 -0034

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 19.09%
SPK26040155
DID区間有り 運搬距離6.5km以下(5.0km超)
72.09%
労務構成比:
材料構成比: 8.82%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0020 表
標準単価: 1
m3 当り
5,954.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=2 E=1 舗装版破碎 DID区間有り -(全ての費用)			B=4 D=30 機械積込(小規模土工) 運搬距離6.5km以下(5.0km超)		

施工単価表

頁0 -0035

土砂等運搬

現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 19.09%

SPK26040002

DID区間有り 距離10.5km以下(8.0km超)

労務構成比: 72.09%

材料構成比: 8.82%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0021 表

1

標準単価:

m3 当り

6,342.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 F=41	現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離10.5km以下(8.0km超)		B=7 D=2	人力 DID区間有り	

施工単価表

頁0 -0036

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付 通称2t積2.9t吊
機械構成比: 13.14% 労務構成比: 83.98% 材料構成比: 2.88% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040410
片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)

単第0 -0022 表
標準単価: 1 t 当り
4,100.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 通称2t積級吊能力2.9t	13.14%		トラック クレーン装置付 通称2t積級 吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=7 クレーン装置付 通称2t積2.9t吊 片道運搬距離7.0km以下(5.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0037

横断・転落防止柵 土中建込
ビーム式・パネル式 [規]50m未満

SS000141

單第0 -0023 表

転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

横断・転落防止柵 コンクリート建込
ビーム式・パネル式 [規]100m未満

SS000145

單第0 -0024 表

1 m 当り

[illegible]

数 量 総 括 表						
費 目	工 種	計算数量	計上数量	単位	規格	数量算出過程
継続対策						
	ガードレール	14.2	14	m	土中建込	2.2+12.0
	ビーム撤去	4.5	5	m		4.0+0.5
	ビーム設置	4.0	4	m		
	転落防止柵	110.0	110	m	プレキャストCoブロック建込	
	転落防止柵	143.5	144	m	コンクリート建込	94.0+15.2+34.3
	転落防止柵	29.6	30	m	ベースプレート式	5.2+24.4
	転落防止柵 基礎工	39	39	箇所	□300*450	
	管理用出入口	4	4	箇所	L=1.0m	
	削孔	58	58	孔	φ 90 L=200	35+7+16
	支柱曲げ加工	15	15	本		7+8
	転落防止柵 袖	2	2	箇所	L=300	
	転落防止柵 袖	1	1	箇所	L=500	
	ポールコーン撤去	4	4	本		
	殻運搬	0.07	0.07	m3	コンクリート殻 無筋	0.045*0.045*3.14*0.2*58
	殻処分	0.16	0.2	t	コンクリート殻 無筋	0.07*2.35
	殻運搬	0.5	0.5	m3	転落防止柵基礎工 アスファルト殻	0.5*0.5*0.05*39
	殻処分	1.2	1	t	転落防止柵基礎工 アスファルト殻	0.5*2.35
	土砂等運搬	1.3	1	m3	転落防止柵基礎工 残土	(0.10-0.06/0.9)*39
	残土処分	1.3	1	m3	転落防止柵基礎工 残土	
	現場発生品運搬	0.05	0.05	t	ビーム(ガードレール)	
	スクラップ	0.05	0.05	t	ビーム(ガードレール)	
強化対策						
	転落防止柵	64.7	65	m	コンクリート建込 材料はプレキャストCoブロック建込用	
	管理用出入口	4	4	箇所	L=1.0m	
	削孔	31	31	孔	φ 90 L=200	
	転落防止柵	23.0	23	m	土中建込	
	殻運搬	0.04	0.04	m3	コンクリート殻 無筋	0.045*0.045*3.14*0.2*31
	殻処分	0.09	0.09	t	コンクリート殻 無筋	0.04*2.35

数量計算表

費 目	工種・規格	設計数量	単位	数 式	備考
継続対策 大津野-3					
	転落防止柵 プレキャストCo基礎	110.0	m	59.0+51.0	
	基礎工	39	箇所	21+18	
継続対策 大津野-8					
	転落防止柵 Co建込	94.0	m		
	管理用出入口 L=1.0m	2	箇所		
	削孔	35	孔		φ 90 L=200
	ポールコーン撤去	4	本		
継続対策 大津野-9					
	転落防止柵 Co建込	15.2	m		
	削孔	7	孔		φ 90 L=200
	支柱曲げ加工	7	本		
継続対策 大津野-10					
	転落防止柵 Co建込	34.3	m	20.5+13.8	
	転落防止柵 ベースプレート式	5.2	m	2.6+2.6	
	管理用出入口 L=1.0m	2.0	箇所		
	削孔	16	孔	9+7	φ 90 L=200
	袖(L=300)	2	箇所		
	袖(L=500)	1	箇所		
継続対策 大津野-14					
	転落防止柵 ベースプレート式	24.4	m	18.4+6.0	
	支柱曲げ加工	8	本		

